

# 六甲山カンツリーハウス 約27,000株の「ニッコウキスゲの大群落！」 5月26日(土)～ 関西随一の規模で本格 OPEN！

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:秦雅夫)のグループ会社である、六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治)が運営する六甲山カンツリーハウスは車で神戸・三宮から約35分、大阪市内から約60分の位置にあるアウトドアレジャー施設です。

当園は冬季期間中に、スキー場を運営しており(名称:六甲山スノーパーク)、スキーシーズン以外のゲレンデの有効活用を目的に、夏を彩る花として人気が高いニッコウキスゲを2014年～2017年にかけて約27,000株植栽、育成しておりましたが、遂に今シーズンより「ニッコウキスゲの大群落」として本格オープンいたします。園内では、ゲレンデを黄色一色に染める美しい「ニッコウキスゲの大群落」をお楽しみいただけます。高原の花ニッコウキスゲを大群落で見られるのは、関西では非常に珍しいことです。また、見ごろは6月上旬～中旬です。



昨年のニッコウキスゲの様子

## 『ニッコウキスゲ(ユリ科)』

北海道、本州(中部以北)の亜高山帯の湿り気がある草原に生える多年草です。尾瀬や霧ヶ峰の群落が有名で、高さは40～70cmになります。花は一日花で、朝開いて夕方には閉じてしまいますが、一本の茎にたくさんの蕾をつけ、次から次へと咲くため、長い間楽しむことができます。

※天候等により開花時期は変動する場合があります。開花状況は事前にWeb サイトまたは電話でご確認ください。



冬季ゲレンデ時の様子

## バラの小径 ローズウオーク も開催！

山の丘陵を利用した園地に広がるバラの小径「ローズウオーク」。一般的なフォーマルガーデンとは違い、周囲の景観にとけこむ様にバラを植栽し、自然との調和を大切にしたい珍しい散策型デザインのローズガーデンです。色とりどりのバラが楽しめ、気取らずに気軽にバラと親しんでもらうことをコンセプトとしています。

**【期間】** 初夏:2018年6月9日(土)～7月31日(火)  
見頃:6月下旬～7月上旬  
秋:2018年9月8日(土)～11月4日(日)  
見頃:9月中旬～10月中旬

**【料金】** 無料 ※入園料別途要

**【時間】** 10時～17時(最終受付 16時30分)

**【場所】** 六甲山カンツリーハウス園内 ローズウオーク



## <この資料に関するお問合せ先>

六甲山カンツリーハウス 広報担当  
TEL:078-891-0366 / FAX:078-891-0757  
〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-98